



## 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年1月31日

上場会社名 **アンリツ株式会社**

上場取引所 東証第一部

コード番号 6754

本社所在都道府県 神奈川県

(URL <http://www.anritsu.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 戸田 博道

問合せ先責任者 取締役経理部長 橋本 裕一

TEL (046) 296 - 6507

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 有

前期比：連結（新規）1社（除外）2社 持分法（新規）-社（除外）-社

### 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（単位：百万円：切捨表示）

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	70,253	14.7	3,143	90.0	1,400	-
18年3月期第3四半期	61,267	8.0	1,654	19.6	195	-
(参考)18年3月期	91,262	8.6	4,549	6.4	1,628	19.5

	四半期(当期)純利益		1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	20	-	0.16	-
18年3月期第3四半期	1,524	-	11.95	-
(参考)18年3月期	562	56.0	3.76	3.39

(注) 持分法投資損益 19年3月期第3四半期 31百万円 18年3月期第3四半期 -百万円 18年3月期 13百万円  
期中平均株式数(連結) 19年3月期第3四半期 127,504,027株 18年3月期第3四半期 127,528,300株 18年3月期 127,524,991株  
売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

#### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	141,795	60,062	42.4	471.05
18年3月期第3四半期	146,805	60,089	40.9	471.22
(参考)18年3月期	152,389	60,970	40.0	477.51

(注)期末発行済株式数(連結) 19年3月期第3四半期 127,491,237株 18年3月期第3四半期 127,518,623株 18年3月期 127,511,807株

#### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	629	827	11,438	21,078
18年3月期第3四半期	1,927	8,775	1,740	25,066
(参考)18年3月期	5,929	10,944	1,760	30,870

### 3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	99,000	4,000	2,700

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 21円18銭

(注) 上記業績予想の数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、既知・未知のリスクや不確定要素等の要因により、実際の業績は上記予想の数値と大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想については、添付資料の5、6頁をご参照ください。

## 経営成績及び財政状態

### 1. 経営成績

#### (1) 全般的概況

当第 3 四半期（平成 18 年 12 月 31 日に終了した 9 ヶ月間）における経済状況を概観しますと、国内の景気は、企業収益の改善により設備投資が増加し、雇用情勢にも改善がみられるなど引き続き堅調な回復が続いています。海外では、米国は景気拡大のテンポが緩やかになっていますが、アジアは中国を中心に順調に拡大しており、欧州の景気も好調を持続しています。

通信・電子機器業界は、デジタル化の進展により機能と価格の両面で市場での競争が激化していますが、総じて好調に推移しております。また、当社グループの主要な事業領域である通信用計測器分野も、世界的に携帯端末販売や基地局建設、光ブロードバンドアクセスの拡大傾向が続くなど、全体としてビジネスチャンスが拡大しています。このような状況の中、当社グループは「利益ある成長」戦略のもと、事業基盤の確立に積極的に取り組みました。

計測器事業は、引き続きグローバルオペレーション体制の強化のため、開発・製造・販売部門の世界規模での統合・再編を進めました。開発・製造面では、まず、前期に買収した旧 NetTest グループのうち、光通信用計測器部門は、製造ラインの日本への移管をはじめとした、日本の IP ネットワーク計測事業部との統合再編を実施しました。サービス・アシュアランス事業は、事業部制の下、収益改善と組織体制の強化に取り組みました。また、販売面では、欧州・中近東・アフリカ地域を商圏とする営業統括販社 Anritsu EMEA Limited を英国に設立し、事業拡大と効率的な組織の構築を進めました。

業績が低迷していた情報通信事業は、前期からの抜本的な経営構造改革に引き続き、平成 18 年 7 月 1 日の会社分割により全額出資子会社アンリツネットワークス株式会社として新たなスタートを切りました。

当第 3 四半期につきましては、受注高は、計測器事業及びサービス他の事業が前年同期から伸長し、情報通信事業も増加しました。売上高は、主力である計測器事業が海外を中心に大幅に増加したほか、産業機械事業及びサービス他の事業も増加し、全体として前年同期を上回りました。連結損益は、計測器事業及びサービス他の事業の営業利益が増加したことに加えて、情報通信事業も経営構造改革の成果により営業損失を圧縮した結果、全体としての経常利益は黒字化し、当期純損益も前年同期から損失を大幅に圧縮しました。

	連結	単独
受注高	72,941 (+11.6%)	34,736 (+4.5%)
売上高	70,253 (+14.7%)	31,821 (+7.9%)
受注残高	16,855 (+5.3%)	7,316 ( 3.7%)
営業利益	3,143 (+1,489)	127 (+849)
経常利益	1,400 (+1,596)	330 (+1,714)
当期純利益	20 (+1,503)	438 (+1,815)

単位：百万円、（ ）内は前年同期比較

## (2)セグメント別の状況

セグメント	売上高	営業損益
計測器	52,999 (+17.8%)	2,895 (+308)
情報通信	2,935 (-11.2%)	477 (+872)
産業機械	8,680 (+2.4%)	161 (-107)
サービス他	5,638 (+25.5%)	1,860 (+730)
消去または全社	-	1,295
合計	70,253 (+14.7%)	3,143 (+1,489)

単位：百万円、( )内は前年同期比較

## 計測器事業

当事業は、通信事業者、関連機器メーカー、保守工事業者へ納入するIPネットワーク通信用、移動通信用、RF・マイクロ波・ミリ波帯用など、多機種にわたる通信用測定器、測定システムの開発、製造、販売及びサービス・アシユアランス事業を行っています。

当第3四半期は、基地局の建設保守用のハンドヘルド計測器が米国市場を中心に好調に推移しました。また、国内における第3世代移動通信サービス(3G)向け投資が一巡するなか、海外では3G及び3.5G開発用計測器の需要が引き続き堅調を維持しました。また、Anritsu A/S(旧NefTest社)を平成17年10月から連結したことによる増収もあり、売上高は529億99百万円(前年同期比17.8%増)となりました。営業利益は、サービス・アシユアランス事業の収益改善の遅れはあるものの、ハンドヘルド計測器の売上拡大をドライバーとして28億95百万円(前年同期比11.9%増)となりました。

## 情報通信事業

当事業は、国土交通省をはじめとする官公庁や地方自治体へ納入する映像監視、テレメータなどの公共情報システム、通信オペレーターやインターネットサービスプロバイダー等向けの映像配信ソリューションや帯域制御装置などの開発、製造、販売を行っています。

当第3四半期は、テレメータなどの公共情報システムの受注が前年同期より伸長するなど官公庁市場での成果はありましたが、事業の選択と集中を進めた結果、売上高は29億35百万円(前年同期比11.2%減)となりました。営業利益は、固定費削減などのスリム化により、前年同期から8億72百万円改善し、4億77百万円の損失となりました。

なお、本事業の経営構造改革の一環として、独立採算の徹底と意思決定の迅速化を目指して平成18年7月1日付で会社分割を実施しており、子会社アンリツネットワークス株式会社により事業展開されております。

## 産業機械事業

当事業は、食品・薬品・化粧品産業向けの生産管理・品質保証システムを事業分野とした、高精度かつ高速の各種自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機などの産業機器の開発、製造、販売を行っています。

当期の前半は、原油価格の上昇による包装コスト及び物流コストの上昇の影響により食品業界の検査設備投資が抑制されておりましたが、その後、緩やかながらも回復の方向にあります。当第3四半期は、従来機種から大幅に機能を強化したX線異物検出機の投入効果や、特定用途向けの自動重量選別機の好調などにより、本事業の売上高は86億80百万円(前年同期比2.4%増)となりました。一方、X線異物検出機の機能強化の

ための開発投資や金属原材料の高騰によるコスト上昇の結果、営業利益は 1 億 61 百万円（前年同期比 1 億 7 百万円減）となりました。

なお、本事業は子会社アンリツ産機システム株式会社により事業展開されております。  
サービス他の事業

この事業は、デバイス事業、精密計測事業、環境関連事業並びに物流、厚生サービス、不動産賃貸及びその他の事業からなっております。

当第 3 四半期は、光通信機器用などのデバイス事業が前年同期に比べて好調に推移したほか、精密計測事業も情報家電業界の設備投資の増加に支えられて好調だったことにより、売上高は 56 億 38 百万円（前年同期比 25.5%増）となり、営業利益も 18 億 60 百万円（前年同期比 7 億 30 百万円増）となりました。

## 2. 財政状態

当第 3 四半期（平成 18 年 12 月 31 日に終了した 9 ヶ月間）における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末に比べ 97 億 91 百万円減少して 210 億 78 百万円となりました。これは、転換社債の満期償還等による有利子負債の減少が主な要因です。

なお、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせたフリー・キャッシュ・フローは、14 億 57 百万円のプラス（前年同期は 68 億 48 百万円のマイナス）となりました。

当第 3 四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。  
営業活動によるキャッシュ・フロー

当第 3 四半期における営業活動の結果獲得した資金は、純額で 6 億 29 百万円（前年同期は 19 億 27 百万円の獲得）に留まりました。

これは、受注及び売上の増加に加えて、新製品の立上げに伴う棚卸資産の増加が主な要因であり、引き続き運転資本の効率化によりキャッシュ・フローの創出に取り組んでまいります。

なお、減価償却費は 27 億 55 百万円（前年同期比 1 億 11 百万円増）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第 3 四半期における投資活動の結果獲得した資金は、純額で 8 億 27 百万円（前年同期は 87 億 75 百万円の使用）となりました。これは、主として前期に特別利益として計上した投資有価証券の売却額 19 億 45 百万円の収入によるものです。

なお、有形固定資産の取得による支出は、16 億 55 百万円（前年同期比 4 億 40 百万円増）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第 3 四半期における財務活動の結果使用した資金は、純額で 114 億 38 百万円（前年同期は 17 億 40 百万円の使用）となりました。これは、主に第 4 回無担保転換社債（残高 147 億 93 百万円）を満期償還したほか、長期借入により 70 億円を調達したことによるものです。

この結果、有利子負債残高は 556 億円（前期末の有利子負債残高は 655 億円）となり、ネット・デット・エクイティ・レシオは 0.58（前期末は 0.57）、デット・エクイティ・レシオは 0.93（前期末は 1.08）となりました。

（注）ネット・デット・エクイティ・レシオ：（有利子負債 現金及び現金同等物）/ 自己資本

デット・エクイティ・レシオ：有利子負債 / 自己資本

### 3．通期の見通し

当社グループが事業の基軸を置く情報通信ネットワーク分野は、世界最大規模の通信関連展示会「ITU テレコムワールド 2006」が初めて香港で開催されるなど中国及びアジアの成長が著しく、また、展示会のキーワードでもあった固定網と無線網で同時進行するブロードバンド化の拡大、安全・安心で快適なネットワーク・インフラの構築を目指す NGN への投資など、新潮流が加速しつつあります。

当社グループの当年度の事業課題は、このような市場動向と顧客ニーズを的確に捉えたソリューションをタイムリーに提供することで、開発投資を収益性・成長性に結びつける「利益ある成長」戦略の基盤を固めることです。つきましては、計測器事業では、当社グループが強みを発揮している無線網及び固定網の建設保守用計測器の需要拡大を確実に捉え、収益基盤を一層強固なものにしてまいります。また、3G サービス向け需要の一服感のある国内市場、サービス・アシュアランス事業の受注不振などに対しては、新しいソリューションの投入を梃子に積極的に受注・売上挽回策を実行してまいります。

また、季節要因として第 4 四半期に売上高が集中する情報通信事業については経営構造改革目標を確実に達成するとともに、産業機械事業の海外市場での受注拡大に一層注力してまいります。

以上の取り組みにより、中間決算発表時に公表した通期業績見通しの実現に努めてまいります。

通期の業績見通しは次頁のとおりです。配当については、年初計画のとおり 1 株当たり年間 7 円（うち中間配当 3.5 円）を予定しております。

なお、平成 18 年 4 月、欧州・中近東・アフリカ地域を所管する営業統括販社 Anritsu EMEA Limited を設立したことにより、当期から地域別売上高の区分を変更しています。詳細につきましては 13 頁をご参照ください。

平成19年3月期の業績見通し

（単位：億円）

科 目	連 結	単 独
売 上 高	990	500
営 業 利 益	70	28
経 常 利 益	40	18
税 引 前 当 期 純 利 益	40	18
当 期 純 利 益	27	20

（参考） 想定為替レート(第4四半期)：1米ドル=115円

（ご参考）

比較セグメント別売上高表

連 結

（単位：百万円：切捨表示）

	前第3四半期 平成17年4月1日から 平成17年12月31日まで	当第3四半期		前 期 平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで	通 期 見 通 し		
		平成18年4月1日から 平成18年12月31日まで	前年同期比(%)		平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	前期比(%)	
売 上 高	61,267	70,253	14.7	91,262	99,000	8.5	
事業別	計 測 器	44,994	52,999	17.8	65,113	73,000	12.1
	情 報 通 信	3,303	2,935	11.2	7,238	6,500	10.2
	産 業 機 械	8,476	8,680	2.4	12,198	12,500	2.5
	サ ー ビ ス 他	4,493	5,638	25.5	6,712	7,000	4.3
地域別	日 本	29,129	28,074	3.6	46,155	45,500	1.4
	海 外	32,137	42,178	31.2	45,107	53,500	18.6
	米 州	11,472	15,845	38.1	15,414	19,500	26.5
	E M E A	9,523	13,706	43.9	14,114	17,000	20.4
	ア ジ ア 他	11,142	12,627	13.3	15,577	17,000	9.1

（注意事項）

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

## 四半期連結損益計算書

（単位：百万円：切捨表示）

科目	期別		前第3四半期		当第3四半期		対前第3四半期		前期	
	平成17年4月1日から 平成17年12月31日まで	百分比 (%)	平成18年4月1日から 平成18年12月31日まで	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)	平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで	百分比 (%)		
売上高	61,267	100.0	70,253	100.0	8,985	14.7	91,262	100.0		
売上原価	37,105	60.6	39,216	55.8	2,111	5.7	55,204	60.5		
売上総利益	24,161	39.4	31,036	44.2	6,874	28.5	36,057	39.5		
販売費及び一般管理費	22,506	36.7	27,892	39.7	5,385	23.9	31,508	34.5		
営業利益	1,654	2.7	3,143	4.5	1,489	90.0	4,549	5.0		
受取利息	46		223		176		71			
受取配当金	32		35		2		32			
為替差益	519		-		519		551			
その他の営業外収益	146		551		405		268			
営業外収益	744	1.2	809	1.1	65	8.7	924	1.0		
支払利息	750		924		174		980			
為替差損	-		402		402		-			
棚卸資産評価損	912		595		317		1,566			
その他の営業外費用	932		631		301		1,297			
営業外費用	2,595	4.2	2,553	3.6	41	1.6	3,844	4.2		
経常利益	195	0.3	1,400	2.0	1,596	-	1,628	1.8		
関係会社整理益	-		164		164		-			
新株引受権戻入益	-		160		160		-			
固定資産売却益	150		-		150		150			
投資有価証券売却益	24		-		24		1,647			
特別利益	174	0.3	324	0.5	149	85.4	1,798	2.0		
特別退職金	-		160		160		-			
固定資産廃却損	-		47		47		-			
投資有価証券評価損	-		39		39		332			
年金基金脱退特別掛金	43		-		43		43			
経営構造改革費用	-		-		-		1,023			
特別損失	43	0.1	247	0.4	203	467.7	1,399	1.6		
税金等調整前当期純利益	64	0.1	1,477	2.1	1,541	-	2,027	2.2		
法人税、住民税及び事業税	865	1.4	1,362	1.9	497	57.5	1,342	1.5		
法人税等調整額	594	1.0	134	0.2	459	77.4	122	0.1		
当期純利益	1,524	2.5	20	0.0	1,503	-	562	0.6		

# 四半期連結貸借対照表

(平成18年12月31日現在)

(単位:百万円:切捨表示)

資 産 の 部					負 債 ・ 純 資 産 の 部				
期 別 科目	前第3四半期 (17年12月末)	前 期 (18年3月末)	当第3四半期 (18年12月末)	対前期比 増 減	期 別 科目	前第3四半期 (17年12月末)	前 期 (18年3月末)	当第3四半期 (18年12月末)	対前期比 増 減
資 産 の 部	146,805	152,389	141,795	10,594	負 債 の 部	86,715	91,418	81,732	9,686
流 動 資 産	88,274	96,063	86,240	9,822	流 動 負 債	45,163	47,976	38,273	9,702
現金及び預金	19,967	24,171	19,580	4,591	支払手形及び買掛金	6,594	9,341	8,105	1,235
受取手形及び売掛金	24,464	28,812	26,021	2,790	一年内償還転換社債	14,793	14,793	-	14,793
有 価 証 券	6,008	7,603	1,498	6,105	短 期 借 入 金	8,814	10,589	15,455	4,865
棚 卸 資 産	28,056	24,467	29,328	4,860	未 払 法 人 税 等	845	391	348	42
繰 延 税 金 資 産	8,007	8,749	8,638	111	そ の 他	14,116	12,861	14,364	1,502
そ の 他	2,297	2,774	1,642	1,131	固 定 負 債	41,552	43,442	43,458	15
貸 倒 引 当 金	526	515	469	46	社 債	15,000	15,000	15,000	-
固 定 資 産	58,527	56,326	55,554	771	新株予約権付社債	15,000	15,000	15,000	-
有 形 固 定 資 産	25,010	24,466	23,702	763	長 期 借 入 金	8,305	10,207	10,154	52
建 物 及 び 構 築 物	14,857	14,663	14,173	489	退 職 給 付 引 当 金	1,766	1,764	1,787	22
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	2,848	2,674	2,523	151	役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	86	90	79	10
工 具 器 具 備 品	2,745	2,576	2,438	138	賞 与 引 当 金	54	35	38	2
土 地	4,557	4,552	4,567	14	繰 延 税 金 負 債	761	693	839	145
建 設 仮 勘 定	0	-	-	-	そ の 他	576	650	559	91
無 形 固 定 資 産	19,164	18,698	18,691	7	資 本 の 部	60,089	60,970	-	-
営 業 権	9,849	9,800	-	9,800	資 本 金	14,049	14,049	-	-
連 結 調 整 勘 定	5,686	5,445	-	5,445	資 本 剰 余 金	22,999	22,999	-	-
の れ ん	-	-	14,897	14,897	利 益 剰 余 金	24,841	26,653	-	-
そ の 他	3,628	3,453	3,793	340	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,600	708	-	-
投 資 そ の 他 の 資 産	14,352	13,160	13,160	0	為 替 換 算 調 整 勘 定	2,602	2,635	-	-
投 資 有 価 証 券	4,710	2,559	2,191	368	自 己 株 式	800	805	-	-
繰 延 税 金 資 産	1,043	1,386	1,822	436	純 資 産 の 部	-	-	60,062	-
長 期 前 払 費 用	7,812	7,580	7,357	222	株 主 資 本	-	-	61,952	-
そ の 他	861	1,707	1,819	111	資 本 金	-	-	14,049	-
貸 倒 引 当 金	75	72	29	43	資 本 剰 余 金	-	-	22,999	-
繰 延 資 産	4	-	-	-	利 益 剰 余 金	-	-	25,720	-
					自 己 株 式	-	-	817	-
					評 価 ・ 換 算 差 額 等	-	-	1,898	-
					そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	-	476	-
					繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	-	-	1	-
					為 替 換 算 調 整 勘 定	-	-	2,373	-
					新 株 予 約 権	-	-	8	-
					新 株 予 約 権	-	-	8	-
合 計	146,805	152,389	141,795	10,594	合 計	146,805	152,389	141,795	10,594



**四半期連結株主資本等変動計算書**

当第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	合計		
平成18年3月31日 残高	14,049	22,999	26,653	805	62,898	708	-	2,635	1,927	-	60,970
当連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当	-	-	828	-	828	-	-	-	-	-	828
役員賞与	-	-	83	-	83	-	-	-	-	-	83
当期純利益	-	-	20	-	20	-	-	-	-	-	20
自己株式の取得	-	-	-	14	14	-	-	-	-	-	14
自己株式の処分	-	-	0	2	1	-	-	-	-	-	1
株主資本以外の変動額(純額)	-	-	-	-	-	231	1	261	28	8	37
合計	-	-	932	12	945	231	1	261	28	8	907
平成18年12月31日 残高	14,049	22,999	25,720	817	61,952	476	1	2,373	1,898	8	60,062

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円・切捨表示)

科 目	前第3四半期	当第3四半期	前 期
	17年4月1日から 17年12月31日まで	18年4月1日から 18年12月31日まで	17年4月1日から 18年3月31日まで
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前当期純損益	64	1,477	2,027
減価償却費	2,644	2,755	3,629
連結調整勘定償却額	162		324
のれん償却額		480	
貸倒引当金の減少額	102	109	118
賞与引当金の増減額	71	2	90
受取利息及び受取配当金	79	258	104
支払利息	750	924	980
為替差益	277	104	349
投資有価証券売却益	24	0	1,647
投資有価証券評価損	0	39	332
ゴルフ会員権評価損	0		2
有形固定資産除却・売却損	208	61	217
有形固定資産売却益	151	72	208
売上債権の増減額	2,632	2,230	1,624
棚卸資産の増減額	1,320	4,482	2,271
仕入債権の増減額	2,526	85	110
退職給付引当金の増加額	216	22	214
前払年金費用の減少額	727	218	958
未収消費税等の増加額	71	4	
未払消費税等の増減額	43	119	5
役員賞与の支払額	91	83	91
その他	894	421	1,558
小計	3,413	2,469	8,399
利息及び配当金の受取額	93	263	117
利息の支払額	628	894	1,066
法人税等の支払額	1,162	1,532	1,773
法人税等の還付額	212	322	251
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,927	629	5,929
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出			700
有価証券の売却による収入		900	
有形固定資産の取得による支出	1,215	1,655	2,447
有形固定資産の売却による収入	546	83	725
投資有価証券の取得による支出	3	8	3
投資有価証券の売却による収入	32	1,952	32
長期貸付金の回収による収入	1	0	1
新規連結子会社の取得による支出	7,948		7,948
その他	188	444	604
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,775	827	10,944
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金純増減額	1,187	1,298	1,606
長期借入れによる収入		7,000	3,093
長期借入金の返済による支出	1,960	1,504	1,966
社債の償還による支出		14,793	
提出会社による配当金の支払額	956	828	956
自己株式の取得による支出	11	14	16
自己株式の売却による収入	0	1	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,740	11,438	1,760
現金及び現金同等物に係る換算差額	88	188	380
現金及び現金同等物の減少額	8,677	9,791	2,874
現金及び現金同等物の期首残高	33,744	30,870	33,744
現金及び現金同等物の期末残高	25,066	21,078	30,870

## セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	計測器	情報通信機器	産業機械	サービス他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	44,994	3,303	8,476	4,493	61,267		61,267
(2) 社内間の内部売上高又は振替高	94		12	2,350	2,456	2,456	
計	45,088	3,303	8,488	6,843	63,723	2,456	61,267
営業費用	42,500	4,654	8,219	5,712	61,087	1,475	59,612
営業利益	2,587	1,350	268	1,130	2,636	981	1,654

当第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	計測器	情報通信	産業機械	サービス他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	52,999	2,935	8,680	5,638	70,253		70,253
(2) 社内間の内部売上高又は振替高	175	9	39	2,731	2,956	2,956	
計	53,174	2,944	8,720	8,369	73,209	2,956	70,253
営業費用	50,279	3,422	8,558	6,508	68,769	1,660	67,109
営業利益	2,895	477	161	1,860	4,439	1,295	3,143

前期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	計測器	情報通信機器	産業機械	サービス他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	65,113	7,238	12,198	6,712	91,262		91,262
(2) 社内間の内部売上高又は振替高	17	19	53	3,357	3,448	3,448	
計	65,130	7,258	12,251	10,069	94,710	3,448	91,262
営業費用	59,839	9,231	11,464	8,280	88,816	2,103	86,713
営業利益	5,290	1,972	787	1,788	5,893	1,344	4,549

（注）1. 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品等は次の通りであります。

- (1) 計測器 ..... デジタル通信・IPネットワーク用測定器、光通信用測定器、移動通信用測定器、RF・マイクロ波・ミリ波帯汎用測定器、サービス・アシュアランス
- (2) 情報通信 ..... 公共情報システム、画像集配信システム、IPネットワーク機器
- (3) 産業機械 ..... 自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機
- (4) サービス他 ..... 物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、光デバイス、部品製造、精密寸法測定機等

3. 営業費用のうち消去又は全社に含めた配賦不能営業費用の金額は次の通りであり、その主な内容は内部管理上、各事業に関連付けられない基礎研究に係る費用であります。

前第3四半期 ..... 1,086百万円

当第3四半期 ..... 1,364百万円

前期 ..... 1,448百万円

4. 前期まで「情報通信機器」として表示しておりましたセグメント区分は、近年、機器・システムの提供に加えてサービスの提供に事業を拡大しつつあるため、事業の全体像を反映させる目的で「情報通信」に表示を変更しております。なお、この変更による金額的影響はありません。

2. 所在地別セグメント情報

前第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	日本	米州	欧州	アジア他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	31,876	12,969	9,936	6,483	61,267		61,267
(2) セグメント間の内部売上高	7,277	5,459	1,295	357	14,390	14,390	
計	39,154	18,429	11,232	6,841	75,657	14,390	61,267
営業費用	38,824	16,591	12,315	6,509	74,240	14,627	59,612
営業利益	329	1,838	1,082	332	1,417	237	1,654

当第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	日本	米州	欧州	アジア他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	31,994	16,442	13,559	8,255	70,253		70,253
(2) セグメント間の内部売上高	9,387	6,581	2,957	359	19,285	19,285	
計	41,382	23,024	16,517	8,614	89,538	19,285	70,253
営業費用	40,492	19,573	18,121	8,117	86,304	19,195	67,109
営業利益	889	3,451	1,603	497	3,234	90	3,143

前期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	日本	米州	欧州	アジア他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	50,371	17,287	14,077	9,525	91,262		91,262
(2) セグメント間の内部売上高	11,319	7,738	2,038	488	21,584	21,584	
計	61,691	25,025	16,115	10,013	112,846	21,584	91,262
営業費用	57,988	22,839	18,116	9,579	108,524	21,811	86,713
営業利益	3,702	2,186	2,000	434	4,322	226	4,549

(注) 1. 連結会社の所在する国又は地域を地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりです。

(1) 米州……アメリカ、カナダ、ブラジル

(2) 欧州……イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデン、スペイン、デンマーク

(3) アジア他……中国、韓国、台湾、シンガポール、オーストラリア

3. 海外売上高

前第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	米 州	欧 州	アジア他	計
・ 海 外 売 上 高	11,472	8,997	11,668	32,137
・ 連 結 売 上 高				61,267
・ 海外売上高の連結売上高に占める割合	18.7%	14.7%	19.1%	52.5%

当第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	米 州	E M E A	アジア他	計
・ 海 外 売 上 高	15,845	13,706	12,627	42,178
・ 連 結 売 上 高				70,253
・ 海外売上高の連結売上高に占める割合	22.5%	19.5%	18.0%	60.0%

前期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	米 州	欧 州	アジア他	計
・ 海 外 売 上 高	15,414	13,469	16,222	45,107
・ 連 結 売 上 高				91,262
・ 海外売上高の連結売上高に占める割合	16.9%	14.8%	17.7%	49.4%

（注）1. 本邦以外の国又は地域で、連結会社が売上高を有する当該国又は地域を、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりです。

(1)米 州…… アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル

(2)E M E A …… イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデン、スペイン、デンマーク、中近東、アフリカ

(3)ア ジ ア 他…… 中国、韓国、台湾、シンガポール、オーストラリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

4. 前期まで「欧州」として表示しておりましたセグメント区分は、当期より「E M E A」に変更しております。また前期まで「アジア他」に含めていた中近東、アフリカの各地域については、今期より「E M E A」に含めて表示しております。この変更は、海外子会社の組織変更を行ったことにより、当該地域の営業活動が欧州地域と一体化することに対する変更です。

この変更を前第3四半期および前期に適用した場合、前第3四半期の「E M E A」は売上高が9,523百万円、「アジア他」は売上高が11,142百万円、前期の「E M E A」は売上高が14,114百万円、「アジア他」は売上高が15,577百万円となります。

## 生産、受注及び販売の状況

### 1. 生産実績

(単位：百万円：切捨表示)

期別 区分	前第3四半期	当第3四半期	対前第3四半期	前期
	平成17年4月1日から 平成17年12月31日まで	平成18年4月1日から 平成18年12月31日まで	増減率 (%)	平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
計測器	46,578	54,998	18.1	67,028
情報通信	3,277	3,203	2.2	7,176
産業機械	8,568	9,061	5.8	12,153
サービス他	2,262	3,620	60.1	3,908
合計	60,685	70,884	16.8	90,267

(注)1. 金額は販売価格によっております。

- 「情報通信」についてはセグメント情報に記載の通り、従来の「情報通信機器」より名称変更をしております。なお、この変更による金額的影響はありません。
- 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### 2. 受注の状況

#### (1) 受注高

(単位：百万円：切捨表示)

期別 区分	前第3四半期	当第3四半期	対前第3四半期	前期
	平成17年4月1日から 平成17年12月31日まで	平成18年4月1日から 平成18年12月31日まで	増減率 (%)	平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
計測器	47,613	53,882	13.2	67,254
情報通信	3,873	4,032	4.1	6,758
産業機械	9,033	8,691	3.8	12,627
サービス他	4,863	6,335	30.3	6,902
合計	65,383	72,941	11.6	93,543

#### (2) 受注残高

(単位：百万円：切捨表示)

期別 区分	前第3四半期	当第3四半期	対前第3四半期	前期
	平成17年12月31日現在	平成18年12月31日現在	増減率 (%)	平成18年3月31日現在
計測器	11,472	11,877	3.5	10,994
情報通信	2,275	2,322	2.1	1,225
産業機械	1,489	1,373	7.8	1,361
サービス他	764	1,281	67.7	584
合計	16,001	16,855	5.3	14,167

- (注)1. 「情報通信」についてはセグメント情報に記載の通り、従来の「情報通信機器」より名称変更をしております。なお、この変更による金額的影響はありません。
- 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### 3. 販売実績

(単位：百万円：切捨表示)

期別 区分	前第3四半期	当第3四半期	対前第3四半期	前期
	平成17年4月1日から 平成17年12月31日まで	平成18年4月1日から 平成18年12月31日まで	増減率 (%)	平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
計測器	44,994	52,999	17.8	65,113
情報通信	3,303	2,935	11.2	7,238
産業機械	8,476	8,680	2.4	12,198
サービス他	4,493	5,638	25.5	6,712
合計	61,267	70,253	14.7	91,262

- (注)1. 「情報通信」についてはセグメント情報に記載の通り、従来の「情報通信機器」より名称変更をしております。なお、この変更による金額的影響はありません。
- 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

（参考）最近における四半期毎の業績の推移（連結）

平成18年3月期（連結）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成17年4月1日から 平成17年6月30日まで	平成17年7月1日から 平成17年9月30日まで	平成17年10月1日から 平成17年12月31日まで	平成18年1月1日から 平成18年3月31日まで
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	15,401	23,391	22,474	29,994
売上総利益	5,551	9,385	9,224	11,895
営業利益	1,102	2,155	601	2,894
経常利益	1,421	794	430	1,824
税金等調整前当期純利益	1,361	794	502	2,092
当期純利益	1,528	243	239	2,087
1株当たり当期純利益	11.98	1.91	1.87	15.71
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	-	1.70	-	14.16
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	138,087	145,176	146,805	152,389
株主資本	58,668	59,639	60,089	60,970
1株当たり株主資本	460.03	467.67	471.22	477.51
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	221	1,995	289	4,001
投資活動によるキャッシュ・フロー	335	8,369	71	2,168
財務活動によるキャッシュ・フロー	860	28	851	3,501
現金及び現金同等物の増減額	978	6,469	1,229	5,803
現金及び現金同等物期末残高	32,765	26,295	25,066	30,870

平成19年3月期（連結）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成18年4月1日から 平成18年6月30日まで	平成18年7月1日から 平成18年9月30日まで	平成18年10月1日から 平成18年12月31日まで	平成19年1月1日から 平成19年3月31日まで
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	19,267	27,226	23,759	-
売上総利益	8,295	11,340	11,400	-
営業利益	329	2,203	1,270	-
経常利益	1,133	1,440	1,093	-
税金等調整前当期純利益	1,133	1,201	1,408	-
当期純利益	1,741	1,331	390	-
1株当たり当期純利益	13.66	10.44	3.06	-
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	-	9.40	2.76	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	149,847	143,005	141,795	-
純資産	58,692	60,246	60,062	-
1株当たり純資産	459.04	471.24	471.05	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,543	218	695	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,325	455	953	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	884	9,635	917	-
現金及び現金同等物の増減額	2,203	9,525	2,469	-
現金及び現金同等物期末残高	33,073	23,547	21,078	-

（参考）最近における四半期毎の財政状態の推移（連結）

平成18年3月期（連結）

（単位：百万円：切捨表示）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成17年6月30日現在	平成17年9月30日現在	平成17年12月31日現在	平成18年3月31日現在
資産の部	<b>138,087</b>	<b>145,176</b>	<b>146,805</b>	<b>152,389</b>
流動資産	88,188	87,081	88,274	96,063
固定資産	49,886	58,087	58,527	56,326
有形固定資産	24,431	25,180	25,010	24,466
無形固定資産	10,396	18,705	19,164	18,698
投資その他の資産	15,059	14,200	14,352	13,160
繰延資産	12	8	4	-
負債の部	<b>79,418</b>	<b>85,536</b>	<b>86,715</b>	<b>91,418</b>
流動負債	22,809	42,260	45,163	47,976
固定負債	56,609	43,276	41,552	43,442
少数株主持分	-	-	-	-
資本の部	<b>58,668</b>	<b>59,639</b>	<b>60,089</b>	<b>60,970</b>
資本金	14,049	14,049	14,049	14,049
資本剰余金	22,999	22,999	22,999	22,999
利益剰余金	25,348	25,591	24,841	26,653
其他有価証券評価差額金	823	1,186	1,600	708
為替換算調整勘定	3,759	3,391	2,602	2,635
自己株式	792	796	800	805
（参考）有利子負債	<b>60,963</b>	<b>62,065</b>	<b>61,913</b>	<b>65,589</b>

平成19年3月期（連結）

（単位：百万円：切捨表示）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成18年6月30日現在	平成18年9月30日現在	平成18年12月31日現在	平成19年3月31日現在
資産の部	<b>149,847</b>	<b>143,005</b>	<b>141,795</b>	-
流動資産	94,289	87,343	86,240	-
固定資産	55,557	55,662	55,554	-
有形固定資産	23,944	23,907	23,702	-
無形固定資産	18,474	18,628	18,691	-
投資その他の資産	13,138	13,126	13,160	-
繰延資産	-	-	-	-
負債の部	<b>91,154</b>	<b>82,758</b>	<b>81,732</b>	-
流動負債	54,866	39,405	38,273	-
固定負債	36,288	43,353	43,458	-
少数株主持分	-	-	-	-
純資産の部	<b>58,692</b>	<b>60,246</b>	<b>60,062</b>	-
資本金	14,049	14,049	14,049	-
資本剰余金	22,999	22,999	22,999	-
利益剰余金	24,446	25,776	25,720	-
自己株式	806	810	817	-
評価・換算差額等	2,157	1,931	1,898	-
新株予約権	160	163	8	-
（参考）有利子負債	<b>65,112</b>	<b>55,734</b>	<b>55,610</b>	-



〔参考〕最近における四半期毎のセグメント情報の推移（連結）

平成18年3月期（連結）

（単位：百万円：切捨表示）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成17年4月1日から 平成17年6月30日まで	平成17年7月1日から 平成17年9月30日まで	平成17年10月1日から 平成17年12月31日まで	平成18年1月1日から 平成18年3月31日まで
事業別売上高	<b>15,401</b>	<b>23,391</b>	<b>22,474</b>	<b>29,994</b>
計測器	11,053	16,066	17,874	20,119
情報通信機器	677	1,669	956	3,934
産業機械	2,394	3,889	2,192	3,722
サービス他	1,276	1,765	1,451	2,218
事業別営業利益	<b>1,102</b>	<b>2,155</b>	<b>601</b>	<b>2,894</b>
計測器	474	1,837	1,224	2,703
情報通信機器	540	328	481	622
産業機械	68	555	218	518
サービス他	254	443	432	657
消去又は全社	273	352	355	362
地域別売上高	<b>15,401</b>	<b>23,391</b>	<b>22,474</b>	<b>29,994</b>
日本	7,228	13,656	8,245	17,025
米州	3,198	3,424	4,849	3,942
E M E A	2,045	2,712	4,765	4,591
アジア他	2,929	3,597	4,614	4,435
受注高	<b>19,382</b>	<b>22,030</b>	<b>23,971</b>	<b>28,160</b>

（注）地域別売上高において、前年度各四半期実績についても欧州セグメントからE M E Aセグメントへの組み替えを行っております。

平成19年3月期（連結）

（単位：百万円：切捨表示）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成18年4月1日から 平成18年6月30日まで	平成18年7月1日から 平成18年9月30日まで	平成18年10月1日から 平成18年12月31日まで	平成19年1月1日から 平成19年3月31日まで
事業別売上高	<b>19,267</b>	<b>27,226</b>	<b>23,759</b>	-
計測器	15,060	19,380	18,558	-
情報通信	448	1,653	834	-
産業機械	2,131	4,055	2,493	-
サービス他	1,626	2,137	1,874	-
事業別営業利益	<b>329</b>	<b>2,203</b>	<b>1,270</b>	-
計測器	48	1,605	1,339	-
情報通信	326	145	5	-
産業機械	164	488	162	-
サービス他	619	904	337	-
消去又は全社	409	648	237	-
地域別売上高	<b>19,267</b>	<b>27,226</b>	<b>23,759</b>	-
日本	7,826	12,376	7,871	-
米州	3,964	5,396	6,484	-
E M E A	3,984	4,618	5,103	-
アジア他	3,491	4,835	4,300	-
受注高	<b>23,088</b>	<b>26,994</b>	<b>22,858</b>	-



## 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（個別）

平成19年1月31日

上場会社名 **アンリツ株式会社**

上場取引所 東証第一部

コード番号 6754

本社所在都道府県 神奈川県

(URL <http://www.anritsu.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 戸田 博道

問合せ先責任者 取締役経理部長 橋本 裕一 TEL (046) 296 - 6507

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用 無

最近会計年度からの会計処理の方法の変更 有

棚卸資産に含まれる原材料の評価基準については、従来、総平均法を採用していましたが、当期より移動平均法に変更しております。なお、この変更による四半期財務諸表に与える影響は軽微です。

### 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

#### (1) 経営成績の進捗状況

（単位：百万円；切捨表示）

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	31,821	7.9	127	-	330	-
18年3月期第3四半期	29,494	6.2	977	-	2,045	-
(参考) 18年3月期	48,288	2.8	1,094	42.2	588	-

	四半期(当期)純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	438	-	3.44	
18年3月期第3四半期	2,253	-	17.67	
(参考) 18年3月期	170	-	1.58	

(注) 期中平均株式数 19年3月期第3四半期 127,504,027 株 18年3月期第3四半期 127,528,300 株 18年3月期 127,524,991 株  
売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

#### (2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	132,413	67,861	51.2	532.22
18年3月期第3四半期	141,149	68,207	48.3	534.89
(参考) 18年3月期	144,794	69,397	47.9	544.01

(注) 期末発行済株式数 19年3月期第3四半期 127,491,237 株 18年3月期第3四半期 127,518,623 株 18年3月期 127,511,807 株  
期末自己株式数 19年3月期第3四半期 546,611 株 18年3月期第3四半期 519,225 株 18年3月期 526,041 株

### 3. 19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通期	50,000	1,800	2,000	3.50	7.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 15 円 69 銭

(注) 上記業績予想の数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、既知・未知のリスクや不確定要素等の要因により、実際の業績は上記予想の数値と大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想については、添付資料の5、6頁をご参照ください。

## 四 半 期 損 益 計 算 書

（単位：百万円：切捨表示）

期 別 科 目	前 第 3 四 半 期		当 第 3 四 半 期		対 前 第 3 四 半 期		前 期	
	平成17年4月1日から 平成17年12月31日まで	百分比 (%)	平成18年4月1日から 平成18年12月31日まで	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)	平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで	百分比 (%)
売 上 高	29,494	100.0	31,821	100.0	2,327	7.9	48,288	100.0
売 上 原 価	21,891	74.2	23,075	72.5	1,184	5.4	35,563	73.6
売 上 総 利 益	7,602	25.8	8,745	27.5	1,142	15.0	12,724	26.4
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	8,579	29.1	8,872	27.9	293	3.4	11,630	24.1
営 業 利 益	977	3.3	127	0.4	849	-	1,094	2.3
受 取 利 息	232		199		32		355	
受 取 配 当 金	393		514		121		458	
為 替 差 益	79		24		55		67	
その他の営業外収益	120		250		129		176	
営 業 外 収 益	826	2.8	989	3.1	162	19.7	1,057	2.2
支 払 利 息	424		411		12		567	
棚 卸 資 産 評 価 損	845		585		259		1,467	
その他の営業外費用	625		195		429		704	
営 業 外 費 用	1,894	6.4	1,192	3.7	701	37.0	2,739	5.7
経 常 利 益	2,045	6.9	330	1.0	1,714	-	588	1.2
新 株 引 受 権 戻 入 益	-		160		160		-	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	24		-		24		1,647	
特 別 利 益	24	0.0	160	0.4	135	548.3	1,647	3.4
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		39		39		332	
経 営 構 造 改 革 費 用	-		-		-		813	
特 別 損 失	-	-	39	0.1	39	-	1,146	2.4
税 引 前 当 期 純 利 益	2,020	6.9	210	0.7	1,809	-	86	0.2
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	162	0.6	66	0.2	95	-	500	1.0
法 人 税 等 調 整 額	395	1.3	294	0.9	100	25.5	585	1.2
当 期 純 利 益	2,253	7.6	438	1.4	1,815	-	170	0.4

## 四半期貸借対照表

（平成18年12月31日現在）

（単位：百万円：切捨表示）

期別 科目	前第3四半期 (17年12月末)	前 期 (18年3月末)	当第3四半期 (18年12月末)	対前期比 増減( )	期別 科目	前第3四半期 (17年12月末)	前 期 (18年3月末)	当第3四半期 (18年12月末)	対前期比 増減( )
<b>資産の部</b>	141,149	144,794	132,413	12,380	<b>負債の部</b>	72,941	75,396	64,552	10,844
流動資産	62,950	72,088	53,855	18,233	流動負債	35,298	37,949	27,235	10,713
現金及び預金	14,163	17,477	10,981	6,495	支払手形	132	111	135	23
受取手形	2,585	918	2,495	1,577	買掛金	4,306	7,081	6,231	849
売掛金	12,172	18,322	12,615	5,706	一年内償還社債	2,000	2,000	-	2,000
有価証券	6,008	7,603	1,498	6,105	一年内償還転換社債	14,793	14,793	-	14,793
棚卸資産	18,231	15,134	17,835	2,700	短期借入金	2,270	2,270	7,870	5,600
繰延税金資産	6,495	6,741	6,452	288	未払法人税等	32	121	37	84
その他	3,533	6,150	2,192	3,958	その他	11,764	11,571	12,961	1,390
貸倒引当金	238	258	216	42	<b>固定負債</b>	37,642	37,447	37,316	130
固定資産	78,194	72,705	78,558	5,852	社債	15,000	15,000	15,000	-
有形固定資産	10,239	10,056	9,564	492	新株予約権付社債	15,000	15,000	15,000	-
建物構築物	7,569	7,531	7,247	284	長期借入金	7,000	7,000	7,000	-
その他	2,669	2,525	2,316	208	役員退職慰労引当金	70	70	70	-
無形固定資産	703	686	601	85	賞与引当金	54	35	38	2
ソフトウェア	666	649	565	84	長期繰延税金負債	268	96	-	96
その他	37	36	36	0	その他	249	244	207	37
投資その他の資産	67,252	61,961	68,392	6,431	<b>資本の部</b>	68,207	69,397	-	-
投資有価証券	3,806	1,573	1,381	191	資本金	14,049	14,049	-	-
関係会社株式	41,421	41,507	52,248	10,741	資本剰余金	22,999	22,999	-	-
長期貸付金	14,662	11,113	7,505	3,608	資本準備金	22,999	22,999	-	-
長期前払費用	7,090	6,808	6,253	555	利益剰余金	30,374	32,457	-	-
その他	331	1,011	1,013	1	利益準備金	2,468	2,468	-	-
貸倒引当金	60	53	9	43	任意積立金	28,219	28,219	-	-
繰延資産	4	-	-	-	当期未処分利益(未処理損失)	312	1,770	-	-
社債発行費	4	-	-	-	その他有価証券評価差額金	1,584	696	-	-
					自己株式	800	805	-	-
					<b>純資産の部</b>	-	-	67,861	-
					株主資本	-	-	67,391	-
					資本金	-	-	14,049	-
					資本剰余金	-	-	22,999	-
					資本準備金	-	-	22,999	-
					利益剰余金	-	-	31,159	-
					利益準備金	-	-	2,468	-
					その他利益剰余金	-	-	28,691	-
					別途積立金	-	-	28,219	-
					繰越利益剰余金	-	-	472	-
					自己株式	-	-	817	-
					評価・換算差額等	-	-	461	-
					その他有価証券評価差額金	-	-	462	-
					繰延ヘッジ損益	-	-	1	-
					新株予約権	-	-	8	-
					新株予約権	-	-	8	-
<b>合計</b>	141,149	144,794	132,413	12,380	<b>合計</b>	141,149	144,794	132,413	12,380

**四半期株主資本等変動計算書**

当第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円；切捨表示）

	株 主 資 本								評 価 ・ 換 算 差 額 等			新 株 純 資 産 計 約 権 合 計		
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金			自 己 株 式	合 計	其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 合 計				
		資 本 準 備 金	合 計	利 益 準 備 金	其 他 利 益 剰 余 金 別 途 積 立 金	剰 余 金					合 計			
平成18年3月31日 残高	14,049	22,999	22,999	2,468	28,219	1,770	32,457	805	68,701	696	-	696	-	69,397
当 期 変 動 額														
剰 余 金 の 配 当	-	-	-	-	-	828	828	-	828	-	-	-	-	828
役 員 賞 与	-	-	-	-	-	30	30	-	30	-	-	-	-	30
当 期 純 利 益	-	-	-	-	-	438	438	-	438	-	-	-	-	438
自 己 株 式 の 取 得	-	-	-	-	-	-	-	14	14	-	-	-	-	14
自 己 株 式 の 処 分	-	-	-	-	-	0	0	2	1	-	-	-	-	1
株主資本以外の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	233	1	234	8	226
合 計	-	-	-	-	-	1,298	1,298	12	1,310	233	1	234	8	1,536
平成18年12月31日 残高	14,049	22,999	22,999	2,468	28,219	472	31,159	817	67,391	462	1	461	8	67,861



1. 通期連結業績推移

(百万円, 切捨表示)

- 連結 -	実績					予想
	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3	2006/3	2007/3
売上高	131,578	78,554	78,395	84,039	91,262	99,000
前期比 %	-17.3%	-40.3%	-0.2%	7.2%	8.6%	8.5%
営業利益	7,585	-10,748	1,808	4,862	4,549	7,000
前期比 %	-68.2%	-	-	168.9%	-6.4%	53.9%
営業利益率 %	5.8%	-13.7%	2.3%	5.8%	5.0%	7.1%
経常利益	4,945	-13,801	-2,514	2,023	1,628	4,000
前期比 %	-76.9%	-	-	-	-19.5%	145.6%
経常利益率 %	3.8%	-17.6%	-3.2%	2.4%	1.8%	4.0%
当期利益	2,566	-32,760	1,101	1,279	562	2,700
前期比 %	-73.4%	-	-	16.2%	-56.0%	379.6%
当期利益率 %	2.0%	-41.7%	1.4%	1.5%	0.6%	2.7%
1株当たり利益	¥20.10	¥-256.90	¥8.38	¥9.31	¥3.76	¥21.17
受注高	107,160	79,027	76,413	84,956	93,543	101,000
前期比 %	-39.3%	-26.3%	-3.3%	11.2%	10.1%	8.0%
営業キャッシュフロー	172	-18,022	5,952	9,277	5,929	4,500
前期比 %	-96.6%	-	-	55.8%	-36.1%	-24.1%
フリーキャッシュフロー	-9,368	-14,324	10,373	8,231	-5,015	4,500
前期比 %	-	-	-	-20.6%	-	-
設備投資額	9,677	2,867	1,530	1,869	2,698	2,400
前期比 % *含む建設仮勘定	16.5%	-70.4%	-46.6%	22.2%	44.3%	-11.1%
減価償却費	6,521	5,828	4,257	3,400	3,453	3,400
前期比 %	22.4%	-10.6%	-27.0%	-20.1%	1.6%	-1.5%
研究開発費	15,222	13,222	9,886	10,514	12,509	14,700
前期比 %	-1.1%	-13.1%	-25.2%	6.4%	19.0%	17.5%
売上高比率 %	11.6%	16.8%	12.6%	12.5%	13.7%	14.8%
従業員数	5,220	3,720	3,568	3,610	4,052	-

2. 四半期連結業績推移

(百万円, 切捨表示)

- 連結 - 四半期	実績						2006/Q3
	2005/Q1	2005/Q2	2005/Q3	2005/Q4	2006/Q1	2006/Q2	2006/Q3
売上高	15,401	23,391	22,474	29,994	19,267	27,226	23,759
前年同期比 %	-0.6%	3.2%	21.0%	9.8%	25.1%	16.4%	5.7%
営業利益	-1,102	2,155	601	2,894	-329	2,203	1,270
前年同期比 %	-	59.8%	-52.3%	3.2%	-	2.2%	111.0%
営業利益率 %	-7.2%	9.2%	2.7%	9.6%	-1.7%	8.1%	5.3%
経常利益	-1,421	794	430	1,824	-1,133	1,440	1,093
前年同期比 %	-	119.8%	-40.0%	-0.4%	-	81.2%	153.8%
経常利益率 %	-9.2%	3.4%	1.9%	6.1%	-5.9%	5.3%	4.6%
当期利益	-1,528	243	-239	2,087	-1,741	1,331	390
前年同期比 %	-	-	-	55.5%	-	447.5%	-
当期利益率 %	-9.9%	1.0%	-1.1%	7.0%	-9.0%	4.9%	1.6%

(百万円, 切捨表示)

上段: 売上高 下段: 営業利益	実績						2006/Q3
	2005/Q1	2005/Q2	2005/Q3	2005/Q4	2006/Q1	2006/Q2	2006/Q3
計測器	11,053	16,066	17,874	20,119	15,060	19,380	18,558
	-474	1,837	1,224	2,703	-48	1,605	1,339
情報通信	677	1,669	956	3,934	448	1,653	834
	-540	-328	-481	-622	-326	-145	-5
産業機械	2,394	3,889	2,192	3,722	2,131	4,055	2,493
	-68	555	-218	518	-164	488	-162
サービス他	1,276	1,765	1,451	2,218	1,626	2,137	1,874
	-19	91	77	294	209	255	99
売上高計	15,401	23,391	22,474	29,994	19,267	27,226	23,759
営業利益計	-1,102	2,155	601	2,894	-329	2,203	1,270

# アンリツ株式会社 平成19年3月期 第3四半期 決算ダイジェスト

## 3. 連結セグメント業績推移

### 1) 事業別売上高

(百万円, 切捨表示)

	中間期				通期			
	2003/9	2004/9	2005/9	2006/9	2004/3	2005/3	2006/3	2007/3 見通し
<b>計測器</b>	<b>21,999</b>	<b>26,438</b>	<b>27,119</b>	<b>34,440</b>	<b>47,675</b>	<b>55,245</b>	<b>65,113</b>	<b>73,000</b>
前期比(前年同期比)	-15.0%	20.2%	2.6%	27.0%	-7.3%	15.9%	17.9%	12.1%
<b>情報通信</b>	<b>3,944</b>	<b>2,266</b>	<b>2,347</b>	<b>2,101</b>	<b>12,388</b>	<b>8,726</b>	<b>7,238</b>	<b>6,500</b>
前期比(前年同期比)	-5.0%	-42.5%	3.6%	-10.5%	16.8%	-29.6%	-17.0%	-10.2%
<b>産業機械</b>	<b>5,852</b>	<b>5,948</b>	<b>6,283</b>	<b>6,187</b>	<b>11,444</b>	<b>12,233</b>	<b>12,198</b>	<b>12,500</b>
前期比(前年同期比)	0.2%	1.6%	5.6%	-1.5%	-1.2%	6.9%	-0.3%	2.5%
<b>サービス他</b>	<b>3,010</b>	<b>3,495</b>	<b>3,041</b>	<b>3,764</b>	<b>6,887</b>	<b>7,834</b>	<b>6,712</b>	<b>7,000</b>
前期比(前年同期比)	26.4%	16.1%	-13.0%	23.7%	40.0%	13.8%	-14.3%	4.3%
<b>合計</b>	<b>34,806</b>	<b>38,148</b>	<b>38,792</b>	<b>46,493</b>	<b>78,395</b>	<b>84,039</b>	<b>91,262</b>	<b>99,000</b>
前期比(前年同期比)	-9.0%	9.6%	1.7%	19.9%	-0.2%	7.2%	8.6%	8.5%

### 2) 事業別営業利益

(百万円, 切捨表示)

	中間期				通期			
	2003/9	2004/9	2005/9	2006/9	2004/3	2005/3	2006/3	2007/3 見通し
<b>計測器</b>	<b>-289</b>	<b>884</b>	<b>1,362</b>	<b>1,556</b>	<b>1,003</b>	<b>4,236</b>	<b>5,290</b>	<b>5,500</b>
前期比(前年同期比)	-	-	54.0%	14.2%	-	322.2%	24.9%	4.0%
<b>情報通信</b>	<b>-376</b>	<b>-761</b>	<b>-869</b>	<b>-472</b>	<b>-213</b>	<b>-1,010</b>	<b>-1,972</b>	<b>0</b>
前期比(前年同期比)	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>産業機械</b>	<b>412</b>	<b>464</b>	<b>487</b>	<b>324</b>	<b>881</b>	<b>1,001</b>	<b>787</b>	<b>800</b>
前期比(前年同期比)	66.7%	12.5%	5.0%	-33.6%	114.7%	13.7%	-21.4%	1.6%
<b>サービス他</b>	<b>-387</b>	<b>207</b>	<b>71</b>	<b>465</b>	<b>137</b>	<b>634</b>	<b>444</b>	<b>700</b>
前期比(前年同期比)	-	-	-65.4%	547.4%	-	361.0%	-29.9%	57.6%
<b>合計</b>	<b>-640</b>	<b>795</b>	<b>1,052</b>	<b>1,873</b>	<b>1,808</b>	<b>4,862</b>	<b>4,549</b>	<b>7,000</b>
前期比(前年同期比)	-	-	32.4%	78.0%	-	168.9%	-6.4%	53.9%

「サービス他」には、事業の種類別セグメント情報における「サービス他」と「消去又は全社」を合わせて表示しております。

### 3) 地域別売上高

(百万円, 切捨表示)

	中間期				通期			
	2003/9	2004/9	2005/9	2006/9	2004/3	2005/3	2006/3	2007/3 見通し
<b>日本</b>	<b>18,597</b>	<b>20,945</b>	<b>20,884</b>	<b>20,202</b>	<b>44,785</b>	<b>48,643</b>	<b>46,155</b>	<b>45,500</b>
前期比(前年同期比)	-9.5%	12.6%	-0.3%	-3.3%	-3.5%	8.6%	-5.1%	-1.4%
<b>海外</b>	<b>16,209</b>	<b>17,203</b>	<b>17,908</b>	<b>26,290</b>	<b>33,609</b>	<b>35,396</b>	<b>45,107</b>	<b>53,500</b>
前期比(前年同期比)	-8.5%	6.1%	4.1%	46.8%	4.6%	5.3%	27.4%	18.6%
<b>米州</b>	<b>4,692</b>	<b>6,186</b>	<b>6,622</b>	<b>9,361</b>	<b>10,720</b>	<b>12,392</b>	<b>15,414</b>	<b>19,500</b>
前期比(前年同期比)	-29.2%	31.9%	7.0%	41.3%	-6.3%	15.6%	24.4%	26.5%
<b>EMEA</b>	<b>4,053</b>	<b>4,828</b>	<b>4,757</b>	<b>8,602</b>	<b>9,217</b>	<b>10,620</b>	<b>14,114</b>	<b>17,000</b>
前期比(前年同期比)	-34.4%	19.1%	-1.5%	80.8%	-15.7%	15.2%	32.9%	20.4%
<b>アジア他</b>	<b>7,463</b>	<b>6,188</b>	<b>6,527</b>	<b>8,326</b>	<b>13,672</b>	<b>12,382</b>	<b>15,577</b>	<b>17,000</b>
前期比(前年同期比)	52.3%	-17.1%	5.5%	27.6%	40.3%	-9.4%	25.8%	9.1%
<b>合計</b>	<b>34,806</b>	<b>38,148</b>	<b>38,792</b>	<b>46,493</b>	<b>78,395</b>	<b>84,039</b>	<b>91,262</b>	<b>99,000</b>
前期比(前年同期比)	-9.0%	9.6%	1.7%	19.9%	-0.2%	7.2%	8.6%	8.5%